

労働者組合の組織は、労働者の利益を代表し、資本家の専横を抑制し、労働条件の改善を期すものである。労働者は、生産活動を通じて社会に貢献し、その対価として賃金を得る。しかし、資本家は、労働者の労働力を搾取し、利益を独占しようとする。労働者は、この搾取を断絶し、自己の利益を守るために組織化する必要がある。労働者組合は、労働者の代表者として、労働条件の交渉や争議の解決を担う。また、労働者の教育や福利厚生を促進し、労働者の生活水準を向上させる役割も果たす。労働者組合の組織は、労働者の権利を守るための重要な手段である。

東洋労働組合連合会
 大阪労働組合連合会
 全労連
 労働組合

レガ爲メニハ資本家ガ全産聯ヲ作ツテ居ル如ク労働者モ中心勢力ヲ確立シナケレバナラヌ、幸ニ組合會議ガ結成サレコレニヨツテ我々ハ極力抗爭中デアル
 官業労働ハ古キ歴史ヲ有シ光輝アル團體デ今後共協力サレ組合ノ力ヲ以テ生活改善ノ爲メニ御奮闘アランコトヲ切望スル次第デア
 ル

日本労働組合總聯合会 阪本 孝三郎
 全労大阪聯合会 鹿 敏也
 (以上祝辭大同小異ニ付省略ス)

五議案審議

五期限付職工待遇改善ニ關スル件(可決)

説明 大阪向上會 小林
 目下軍需インフレニ依テ工廠ハ臨時工ヲ雇入レテ居ルガ昔期限付デアル、臨時工ハ三ヶ月ノ期限付デコレハ不景氣ノ爲メ失業